

九州旅客鉄道株式会社が発行する 「グリーンボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 内田通郎、以下「当組合」）は、このたび、九州旅客鉄道株式会社（以下「本法人」）が発行する第8回無担保普通社債（グリーンボンド）、（以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします（本債券発行日 2021年4月15日）。

「グリーンボンド」とは、調達資金の使途が環境配慮型投融資案件に資するものであることに限定された債券です。

本法人は、本債券の発行により調達する資金を、新型車両・鉄道関連設備および社員研修センター改築に充当します。

グリーンボンドの発行にあたって、国際資本市場協会（ICMA）が定める「グリーンボンド原則 2018」および環境省が定める「グリーンボンドガイドライン 2020年版」に基づくグリーンファイナンス・フレームワークを策定し、それらへの適合性および透明性の確保のため、第三者評価としてサステナリティクスより、セカンドパーティ・オピニオンを取得しております。また、グリーンボンドで調達された資金が環境問題の解決に資する事業に投資される程度に対する株式会社格付投資情報センター（R&I）からの意見について、最上位評価である「GA1」の評価を取得しております。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上